

設置までの流れ

1 自治体への設置可否確認

キッチンカラットは排水設備のため、自治体により設置可否があります。

2 設置条件の確認

キッチンの設置スペースおよび排気の確認が必要です。

3 維持管理点検契約の締結

設置にあたっては、自治体から年1回以上の維持管理点検が義務付けられています。

4 自治体への設置申請

取付工事前に、各自治体の排水設備指定工事店より設置申請が必要です。

5 取付工事

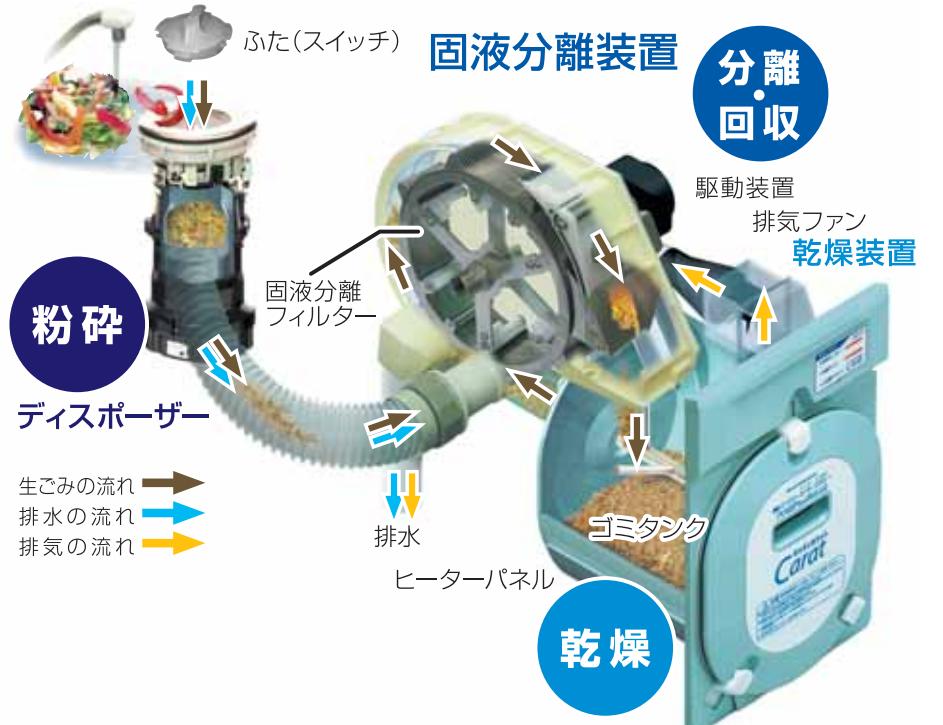
メーカー指定の設置業者が取付いたします。
所要時間は、2時間です。

※詳しくは、ホームページをご覧ください。



製品仕様

1. 生ごみを細かく粉碎 2. 生ごみと水を分離 3. 生ごみを回収・乾燥



適合評価について

(社)日本下水道協会が定めた「下水道の為のディスポーザー排水処理システム性能基準(案)」に基づいた性能試験を第三者評価機関で評価を行い、適合すると評価を受けたものに対して、評価を行った第3者機関より適合評価書が交付されます。多くの自治体では、この適合評価の有無に基づき設置許可を出しています。キッチンカラットは、この基準(案)に適合した製品と評価され、適合評価書を交付されています。

留意事項 | 合格評価機関：(財)関西環境管理技術センター指導に基づき作成】

(1)維持管理契約

維持管理作業は、当社またはその指定業者が行うものとし(指定業者に委託する場合、当社が維持管理の指導を実施した業者を維持管理業者に指定します)、システムを適切に維持管理する必要があることなど、以下に記載の使用者義務をシステムの使用者にご理解いただいた上、維持管理業務委託契約を締結します。

(2)使用者の義務

- 維持管理計画に基づき、維持管理を適切に行ってください。
- 維持管理については、専門の管理業者と維持管理業務委託契約を締結してください。
- 維持管理業務委託契約に基づき、専門の維持管理業者が実施する保守点検に関する記録など、維持管理に関する資料は3年間保存してください。
- 市町村の維持管理に関する資料提出、立ち入り検査などの措置に協力してください。
- 当該システムを有する建物の譲渡があったときは、当該譲渡などを受けた使用者が当該システムの適切な維持管理を行わなければならない旨(上記業務)を引き継いでください。

安全に関するご注意

●ご使用の前には必ず取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。 ●アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

愛情点検



●長年ご使用して頂くために、キッチンカラットの点検をぜひ !!

このような症状が出たら

- 電源スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 運転中に異常音がしたり振動がある。
- その他の異常、故障がある。



左のような症状の時はただちにご使用を中止し、故障や事故の防止の為、必ず販売店に点検をご相談ください。

保証書に関するお願い

●商品は保証書を添付しております。ご購入の際は、必ず保証書をお取りの上、保存ください。尚、店名、ご購入期日の記載のないものは無効となります。

・キッチンカラットの補修用性能部品の保証期間は製造打ち後6年です。

・製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際には商品本体に製造番号が表示されているか、また保証書記載番号と一致しているかお確かめください。

●印刷物と実物では多少色味が異なることがあります。●商品改良のため、仕様・外觀は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。●このカタログについてのお問い合わせは、お近くの販売店にご相談ください。

お問い合わせ・お申し込みは

製造元 株式会社 ちくま精機

■ライフグループ：長野県安曇野市明科七貴6043
TEL.0263-62-2372 FAX.0263-88-2411

◇製品に関するお問い合わせは -

サイコー ごみゼロ

0120-315-530 https://garbage-disposal.chikumaseiki.co.jp/

Chikuma Seiki

ディスポーザー排水処理システム 家庭用生ごみ処理機



キッチンカラット
Carat



ディスポーザーと生ごみ処理機の進化形

清潔・快適なキッチンライフ

CLEAN

キッチンがいつでも清潔

調理の途中でも生ごみを処理できます
ごみ受けや三角コーナーは不要
掃除の手間が省けます

REDUCE

生ごみを約1/20に削減

水分と分離した生ごみは粉碎して
水気をしぼり、乾燥処理
生ごみの量は約1/20に

RECYCLE

乾燥ごみは再利用可能

塩分は水分とともに流れ
乾燥ごみは土と混ぜて再利用が可能
環境に負担をかけません

GOOD VALUE

戸建てにも設置可能

生物処理タイプディスポーザーのような
排水浄化処理のための処理槽は不要
戸建て住宅にも設置が可能です



使い方は簡単

1 生ごみをシンクの排水口に入れる
生ごみを排水口に投入します。



2 フタを閉めてスイッチオン
水を流しながら排水口のフタをセットします。



3 自動で乾燥、肥料に変身
有機肥料の素材として使用が可能です。



使いやすさを徹底的に追及、地球にも人にも優しい

キッチンカラット

ディスポーザーの利便性に、生ごみの排出削減とリサイクルを加えた、
ディスポーザーと生ごみ処理機の進化形。調理後の生ごみをそのまま
排水口に流すだけでOK。あとは自動的に処理されます。気になる臭い
の発生もありません。



キッチンカラットサイト



ごみ出しは2ヶ月に1回

※4人家族の標準生ごみ量 700g/日の場合

キッチンカラットで、生ごみを1/20に減量。生ごみを捨てるのは2ヶ月に1回程度になります。



○ 处理できる生ごみ

野菜・魚・肉・魚の骨・果物・菓子類・
卵の殻 ※種類によって処理に注意が
必要なごみもございます。

✗ 处理できない生ごみ

大きな骨（牛、豚など）
大きな貝殻（はまぐり、サザエなど）
大きな種（桃、アボカドなど）